

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公開番号】特開 2000-272070 (P2000-272070A)
【公開日】平成 12 年 10 月 3 日 (2000.10.3)
【出願番号】特願 平 11-84173
【国際特許分類第 7 版】
B 3 2 B 27/36
【F I】
B 3 2 B 27/36

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 8 月 9 日 (2004.8.9)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ドデシルベンゼンスルホン酸リチウム塩を 0.02 ~ 2 重量% 含有するポリエステルフィルム of 少なくとも片面に、ガラス転移温度が、- 20 以上、60 未満であるポリエステル樹脂を構成成分とする積層膜が設けられてなることを特徴とする積層ポリエステルフィルム。

【請求項 2】
積層膜において、ガラス転移温度が、- 20 以上、60 未満のポリエステル樹脂 (A) と、ガラス転移温度が、60 以上、110 以下のポリエステル樹脂 (B) の混合物を主たる構成成分としてなり、かつ、ポリエステル樹脂 (A) とポリエステル樹脂 (B) の固形分重量比が、15 / 85 ~ 90 / 10 であることを特徴とする請求項 1 に記載の積層ポリエステルフィルム。

【請求項 3】
ポリエステル樹脂 (A)、あるいは、ポリエステル樹脂 (B) の少なくとも一つが、スルホン酸塩基を含有する化合物を、該ポリエステル樹脂の酸成分に対し、0.4 ~ 30 モル% 共重合されてなることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の積層ポリエステルフィルム。